第1回 & 第2回

「大和団地」特色ある公園のルールづくリワークショップ

公園は本来誰もが自由に使える場所であるものの、近年は"ボール遊び禁止"等のルールの厳格化によって子どもの遊び方が制限されるなど、十分に活用されているとは言えません。そこで大和団地では地域での話し合いを通じて、一律の公園ルールを変更する特色ある公園のルールづくりワークショップを開催することになりました。このニュースレターではその内容についてお知らせいたします。

News Letter

第1回WSの概要

■日時: 令和4年3月26日(土)

 $14:00 \sim 15:45$

■会場:大和自治会館

■人数:23 名■スケジュール

- ■はじめのあいさつ
- ●ワークショップの主旨の説明
- ●大和地区でのこれまでの特色ある ルールづくりについての共有
- ●大阪公立大学大学院 農学研究科 武田先生による講演
- ●質疑応答・意見交換
- ●おわりのあいさつ

第2回WSの概要

■日時:令和4年6月12日(日)

14:00 ~ 15:30 ■会場:大和自治会館

■人数:27名

■スケジュール

- ●はじめのあいさつ
- ●第1回のふりかえり

今後の流れの説明

グループワークの説明

●グループワーク

「公園の理想的な使い方」 についてのアイデア出し

- ●発表・全体のまとめ
- ●講評・質疑応答
- ●おわりのあいさつ

●大和団地の特色あるルール案

PTでは、これまでに大和団地内にある計 14 か所の公園を調査し、それぞれの特徴から右のように 5 分類しました。今回はその分類ごとに応じた施設整備やルール設定の方針について、参加者共有していただきました。

公園の5分類

- ★ふれあい公園
- ★ぼうけん公園
- ★花と緑の公園
- ★幼児公園
- ★スポーツ公園

●武田先生による講演

公園を使いこなすことの重要性や素敵な公園の使い方 を海外の事例等を含めてお話をいただきました。





●グループワーク『公園の理想的な使い方とは』

テーマ:『公園の理想的な使い方を考えてみませんか。

今まで公園でしたことや見たことで良いなと思ったことはどんなことですか』

第2回では公園のルールづくりを進めるにあたって、まずは皆さんがこれまでに経験したことがある"公園の理想的な使い方"を4つのグループに分かれてアイデアを出し合い、意見交換をしました。皆さんが思う公園の理想的な使い方だけではなく、公園の目標像についてのアイデアもたくさん出ました!







他の公園の活用事例の写真などを 参考にそれぞれがふせんにアイデア を書き、発表のための成果物を作成 しました!!

●発表と全体のまとめ

グループワーク後には、各グループが 話し合った内容を発表し、参加者全員で 共有しました。

次回以降のワークショップでは、今回 出たアイデアを生かしながら、特色ある 公園のルールづくりを進めていきます。



ワークショップに関するご意見、お問い合わせは…

大和自治会 TEL:072-724-0375



1 班のアイデア



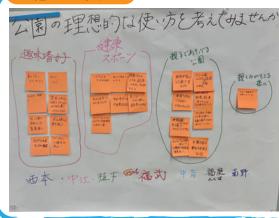
- ・子どもを見守りながらテレワーク
- ・犬と一緒に散歩する
- みんなでコーヒーを煎ったり、飲ん でみたい
- ・マルシェがオープンしている公園
- ・思いっきりキャッチボールをしたい
- ・パブリックビューイングで川西市出 身の選手を応援したい!
- ・異文化フェス
- ・みんなでかまどベンチの作成/設置

4 班のアイデア



- ・穴掘りや木登りができる
- うるさくない花火ができる
- ・自転車や一輪車の練習ができる
- ・球技の練習ができる
- ヨガや太極拳ができる
- ・犬の散歩が自由にできる公園がいい
- ・モルックをする
- ・絵本や紙芝居
- ・水遊びや泥遊び

2班のアイデア

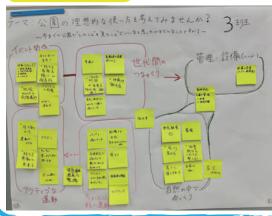


- ・料理ができるなど火が使える公園
- ・貸し農園がある公園
- キャッチボールができる公園
- ・夏の夕方にビアガーデン!
- 池で釣りをしたい
- ・ジャズ/演奏
- ・ある曜日限定でドックランができる
- 木陰でのんびりする

■公園の理想的な使い方のアイデアまとめ



3 班のアイデア



- 野鳥観察をする
- 焼き芋をする
- ・食事会やラジオ体操をする
- ・好きな音楽を聴いたり、演奏する
- ・スケートボード
- ・屋台を並べて夏祭りをする
- ・地域の運動会をする
- ・セグウェイ
- ・お昼寝

第2回ワークショップで皆さんが出していただいた公園の理想的な使い方のアイデ

アは上の図のようにまとまりました。緑陰でのんびりや木登りなどの「ひとりでも気 軽にできる使い方しから、モルックやキャッチボールなどの「複数人ですぐできる使 い方 |、マルシェや料理などの「みんなで楽しむ使い方 |、パブリックビューイングや ビアガーデンなどの「イベント的な使い方」までの一人から複数人でできる様々な公 園の使い方のアイデアが出ました!

第3回「大和団地」特色ある公園のルールづくりワークショップ

公園は本来誰もが自由に使える場所であるものの、近年は"ボール遊び禁止"等のルールの厳格化によって子どもの遊び方が制限され るなど、十分に活用されているとは言えません。そこで大和団地では地域での話し合いを通じて、一律の公園ルールを変更する特色あ る公園のルールづくりワークショップを開催することになりました。このニュースレターではその内容についてお知らせいたします。

News Letter

第3回 WS の概要

■日時: 令和4年9月4日(日)

 $14:00 \sim 15:45$

■会場:大和自治会館

■人数:25 名 ■スケジュール

●はじめのあいさつ

●前回の WS のふりかえり 今後の WS の進め方の提案 グループワークの内容の説明

●グループワーク

●発表

●第4回の実践内容の取りまとめ

おわりのあいさつ

ワークショップの流れ

第1回

・ワークショップの趣旨の説明 ・公園の理想的な使い方を考える

第2回

公園の理想的な使い方のアイデア出し

公園の理想的な 使い方を考えて みよう!!

第3回

第4回の実践内容の決定 (ルールづくりが必要な行為)

第4回

ルールづくりが必要な行為の実践

いつもの公園では できないことを やってみよう!!

第5回以降

- ・公園のルール案の検討
- ・新しい公園の名称案の検討

みんなで公園の ルールづくりを しよう!!

●グループワーク『公園でやってみたいこととは」

テーマ 『ルールづくりが必要な行為でやってみたいこと』は何ですか?

今回のグループワークでは4つのグ ループに分かれて、現状の公園ルールで はすることが難しい「ルールづくりが必 要な行為」に着目し、第2回で多く出た 「公園の理想的な使い方」のアイデアも 踏まえながら、第4回で実際にやってみ たい「実施内容」とそれにふさわしい公 園の「実施公園」についてアイデアを出 し合い、意見交換をいたしました。







●今後の WS の進め方の提案

特色ある公園のルールづくりを進める にあたって、単に話し合いをするだけで は具体的にどのようなルールにすべきか のイメージをしづらく、またルール変更 後の公園の使われ方のイメージも湧きに くいのではないかと考えました。

そのため、当初予定していた WS のス ケジュールに現在のルールではすること が難しい「ルールづくりが必要な行為」 を実験的に実践してみる回を新たに導入 ことになりました。

第3回の今回は、実践してみる第4回 に向けて、その内容について地域の皆さ んで考えました。





●発表

グループワーク後は各班で話し合った内容を発表し、参加者全員で共有しました。





ワークショップに関するご意見、お問い合わせは…

大和自治会 TEL: 072-724-0375

グループワークで出たアイデア®

平木谷公園

大和第2公園

大和第7公園

大和第5公園

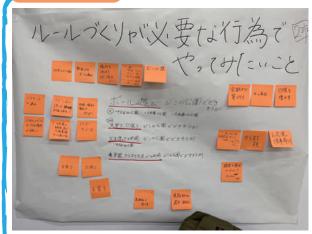
1班のアイデア



- ・ドッグラン (犬以外の動物も OK)
- ・フリスビー

・焼き芋

2 班のアイデア



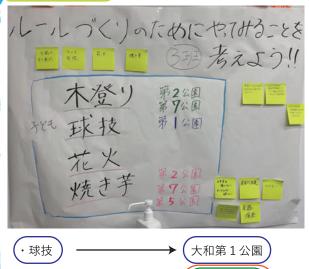
- ・ボール遊び
- ・木登り
- ・花火などの火気の使用
- ・楽器演奏 / カラオケ大会

3 班のアイデア

・木登り

花火

焼き芋



4 班のアイデア



・ボール遊び (キャッチボール / 球技の練習) ·

モルック

・花火、料理、焼き芋

平木谷公園

大和第1公園

・楽器演奏

・スケートボード

大和第3公園

●全体のとりまとめ

各グループに発表していただいた内容をもとに意見交換をしながら、第4回WSに向けて実践内容と実施公園を決定しました。また同時に、 実践にあたってのルールや注意点についても意見を交わしました。



○地域の皆さんからあがった意見

- ・平木谷公園や大和第 10 公園にはグラウンドがあって既にボール遊びをしている子どもがいる。
- ・大和第1公園は広さがあるけど、ボール遊びができない。
- ・ボール遊びは小学生以下に限定した方がいいね!
- ・使用できるボールの硬さは軟球までにしよう!
- サッカーはパス回し程度までにしよう!
- ・焼き芋は季節もちょうど良いし、ぴったりだね!
- ・花火をするなら線香花火ぐらいの安全なものにしよう!

■第4回WS実践内容

日 時:1月28日(土)

実施公園:大和第1公園

実践内容:ボール遊び、花火、焼き芋







第4回「大和団地」特色ある公園のルールづくりワークショップ

公園は本来誰もが自由に使える場所であるものの、近年は"ボール遊び禁止"等のルールの厳格化によって子どもの遊び方が制限され るなど、十分に活用されているとは言えません。そこで大和団地では地域での話し合いを通じて、一律の公園ルールを変更する特色あ る公園のルールづくりワークショップを開催することになりました。このニュースレターではその内容についてお知らせいたします。

News Letter

第4回WSの概要

■日時:令和5年3月5日(日) $15:30\sim18:30$

■会場:大和第1公園 ■人数:約300人

■スケジュール

■はじめのあいさつ

第4回の趣旨説明

"おやくそく"の説明

●実証実験の実施

・ボール遊び

・焼き芋

・花火

●おわりのあいさつ

ワークショップの流れ

第1回

・ワークショップの趣旨の説明 ・公園の理想的な使い方を考える

第2回

公園の理想的な使い方のアイデア出し

公園の理想的な 使い方を考えて みよう!!

第3回

第4回の実践内容の決定 (ルールづくりが必要な行為)

第4回

ルールづくりが必要な行為の実践

いつもの公園では できないことを やってみよう!!

第5回

公園のルール案の検討

みんなで公園の ルールづくりを しよう!!

●ボール遊び

幼児から小学校高学年までのたく さんの子どもたちがそれぞれボール を蹴って追いかけたり、バットを使っ て遊んだり、ドッジボールや親子で 遊ぶ様子などが見られました。

またボール遊びと併せて、公園内 ではモルックも行われ、大人も子ど もも盛り上がっていました。











●特色ある公園のルールづくりに向けた実証実験

第4回 WS では今後のルールづくりに向けて、具体的なルール内容やルール変更後の 公園の使われ方をイメージしていただくことを目的に、ルールづくりが必要な行為のう ち"公園で実際にやってみたいこと"を実践することになりました。

そこで第3回WSで地域 の皆さんで決めた「ボール 遊び|「焼き芋|「花火」の 実証実験を大和第1公園 で行いました。

子どもたちには、公園 で楽しく遊ぶための"おや くそく"のカードを配布し ました。

さらに、子どもと大人 の両方にアンケートを行 い、ルールの変更にあたっ ての課題や大和団地内の 公園で OK にしてほしいこ とをお聞きしました。

公園で楽しく遊ぶための"おやくそく"

花火をもって 走らないようにしよう

花火を人に向けない

ようにしよう



ボールが周りの人に当たら 火はきちんと消そう

ゴミはきちんと捨てよう



うるさくしすぎない ようにしよう



ボールが公園の外に 出ないように注意しよう



みんなで仲良く 楽しく遊ぼう





ワークショップに関するご意見、お問い合わせは… 大和自治会 TEL: 072-794-0375

●焼き芋

イベント開始前から火起こしを行い、焼き芋を準備しました。時間になると焼き芋を求め、子どもたちが長蛇の列を作るほど大盛況で、焼き芋をおいしく、ほおばっていました。









●花火

近隣の方々に迷惑にならないように、 時間を区切りながら「手持ち花火」に限 定して、花火を楽しみました。

中には、はじめて花火をする子どももたくさんいたようですが、大人に教えてもらいながら、火の後始末など"おやくそく"をきちんと守った上で多くの子どもたちに楽しんでいただきました。







●アンケートでいただいた子どもたちの感想

- ・今日は最高でした。
- ・楽しかった。普段できなかったことができてよかった。
- ・ボール遊びが楽しかった。友達と花火ができてよかった。
- ・サッカーが思いっきりできて楽しかった。
- ・ボール遊びは楽しかったけど、みんなとぶつかってしまった。
- ・いつもと違う公園を楽しめた。
- ・人が来てボールを投げれないときがあった。
- ・焼き芋がおいしくて、花火がきれいだった。
- ・ふだんできなかったから楽しかった。焼き芋がおいしかった。

第5回WSについて

日時:6月4日(日)14:00~16:00

会場:大和自治会館

これまでの WS 内容を皆さんと一緒に振り返りながら、大和

団地内の公園のルール案を作成します。

第5回『大和団地』特色ある公園のルールづくりワークショップ

公園は本来誰もが自由に使える場所であるものの、近年は"ボール遊び禁止"等のルールの厳格化によって子どもの遊び方が制限されるなど、十分に活用されているとは言えません。そこで大和団地では地域での話し合いを通じて、一律の公園ルールを変更する特色ある公園のルールづくりワークショップを開催することになりました。このニュースレターではその内容についてお知らせいたします。

News Letter

第5回WSの概要

- ■日時:令和5年6月4日(日) 14:00~15:30
- ■会場:大和自治会館
- ■人数:約20人
- ■スケジュール
- ●はじめのあいさつ
- ●これまでのふりかえり
- ●実証実験のふりかえり
- ●ルールづくり
 - ・公園の選定
 - ・ルール内容の検討
- ●まとめ
- ●おわりのあいさつ

__ ワークショップの流れ

1回・ワークショップの趣旨の説明 ・公園の理想的な使い方を考える

第2回-

公園の理想的な使い方のアイデア出し

公園の理想的な 使い方を考えて みよう!!

第3回

第4回の実践内容の決定 (ルールづくりが必要な行為)

いつもの公園では できないことを やってみよう!!

第4回

第5回

ルールづくりが必要な行為の実践

公園のルール案の検討

みんなで公園 のルールを考 えよう!!

●特色ある公園のルール案がついに完成しました!!

特色ある公園のルールづくりワークショップの最終回となる第 5 回では、これまでの PT の取組みや第 $1\sim 4$ 回ワークショップの内容を振り返りながら、公園のルールについて地域の皆さんで意見交換しました。様々な意見を踏まえた公園のルール案が完成しましたので、その内容についてお知らせいたします。





●試行期間によるルール案の有効性の検証

第5回ワークショップで決めたルール案については、その内容で子どもたちが楽しく遊べるか、近隣や他の利用者の迷惑にならないか等を確認するために、試行期間を設けることでルールの有効性を検証することとなりました。

試行期間中は、利用状況の確認や地域の皆さんからのご意見をいただき、必要に応じてルール内容を見直し、最終的に公園に適用するルールを決定する予定です。

今後のスケジュール予定

R5.6月	第5回ワークショップ(ルール案の検討)	
	ルール案の調整(市⇔自治会)	
R5.7月~	ルール案の決定	
	地区内へのPR・広報	
R5.8月~	試行期間	
試行期間終了後	最終ルールの決定	





ワークショップに関するご意見、お問い合わせは…

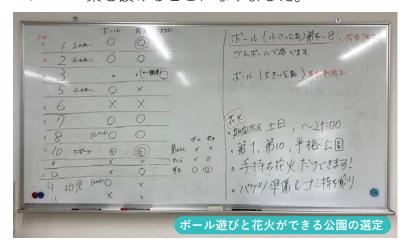
大和自治会 TEL: 072-794-0375

●公園の選定とルール内容の検討

これまでのワークショップで要望が多くあがり、 第4回の実証実験で一定の成果が得られた「ボー ル遊び」と「花火」を対象に、ルールの検討を行い ました。

大和団地内の全公園の利用状況や、広場などの規模、水栓などの施設を確認しながら、ボール遊びができる公園と花火ができる公園を選定しました。

その後、実証実験の結果を踏まえて、それぞれのルール内容について、皆さんで意見交換をしました。ボール遊びについては、現在の利用状況と公園の規模を鑑みた結果、公園によってレベルの異なる2つのルール案を設けることになりました。



●「○○できる」ルールに!!

公園のルールを示した看板を見たときに、できないことばかりが羅列されているだけでは、利用者にとって使いたくなる魅力的な公園になりません。

そこで、公園をより積極的に使って欲しいという地域の皆さんの想いを込めて、できないことを決めるのではなく、「できること」と「守ってほしいこと」の2つの項目でルール案を作成することになりました。

みんなで決めた公園のルール案

公園	ボール遊び	花火
第1公園	0	0
第2公園	0	
第3公園		
第4公園	\circ	
第5公園	0	
第6公園		
第7公園	0	
第8公園	\circ	
第9公園		
第10公園	0	
第11公園		
第12公園		
みはらし緑地		
さくら公園		
平木谷池公園	0	0

ボール遊び◎の公園のルール

できること

- ・キャッチボール
- ・パス回し
- ・ドッジボール などのボール遊び

守ってほしいこと

- ・硬球の使用はやめましょう
- ・木製/金属バットの使用はやめましょう
- まわりの人に気をつけて遊ぼう

ボール遊び○の公園のルール

できること

- ・小学校低学年までのボール遊び
- ・ゴムボールを使ったボール遊び

花火◎の公園のルール

できること

手持ち花火で遊べます

守ってほしいこと

- ・バケツを準備して、火はきちんと消そう
- ・ごみは持ち帰ろう
- ・決められた期間の土日の午後9時まで

『大和団地』特色ある公園のルールづくりワークショップに ご協力いただき、誠にありがとうございました

2022年3月から計5回のワークショップを通じて、地域の皆さんで意見やアイデアを出し合い、公園のルール案を作成することができました。今後は試行期間を経て、近隣の方々のご意見を踏まえ、ルールの調整を行い、最終ルールを決めたいと思います。地域の財産である公園の価値を高め、多くの人に利用してもらえるように地域の皆さんで公園を支え合っていきたいと思います。